

授業科目名 <英訳>	漢文学Ⅰ The Chinese Classics I		担当者所属 職名・氏名	人文科学研究所 准教授 古勝 隆一			
群	人文・社会科学系科目群	系列	芸術・言語文化系(基礎論・文学)		使用言語	日本語	
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義
開講年度・ 開講期	2015・前期	曜時限	金3	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

この授業では『孟子』を読む。『孟子』は、戦国時代の儒家、孟子の言行録であり、「惻隱の心は仁の端なり」「聖人と我とは類を同じくする者なり」といった名言を多く載せ、また「五十歩百歩」「助長」「往く者は追わず、来る者は拒まず」などの故事成語の淵源としても知られる。

『孟子』の中でもっとも精彩に富むのは、なんといっても問答の部分である。孟子は諸侯や弟子たちなど、多くの人物と対話しているが、そこに見える孟子のことは実に生き生きとしている。人間がことばを交わすという行為自体、二千数百年前の孟子の時代も、我々が生きる現代も、少しも変わらない。変わらないことに驚きを覚えもするし、また孟子の語り方にも感心させられることがしばしばある。この授業では、『孟子』に見える優れた問答を抜粋して読むこととする。

このような読書体験を共有し、漢文をより自由に読みこなす読解力を高めること、それがこの授業の目的である。

後期に開講される「漢文学Ⅱ」（担当教員：古勝隆一）をあわせて受講することがのぞましい。

[到達目標]

- ・漢字についての、深くかつ広い知識を習得する。
- ・漢語についての理解を深める。
- ・前近代中国の思想・習慣を広く理解する。
- ・古典の文章を厳密に読み取り、正しく解釈する。
- ・人間の言語・会話について、何が普遍的で、何が個別的なのかを考察する。

[授業計画と内容]

本期においては、『孟子』に収める以下の問答を読解する。一章あたり、二週間程度の速度で読み進める予定。

- 「梁惠王曰寡人之於国也」章（梁惠王上）
- 「齊宣王問曰齊桓晋文之事」章（梁惠王上）
- 「莊暴見孟子」章（梁惠王下）
- 「齊宣王問曰人皆謂我毀明堂」章（梁惠王下）
- 「公孫丑問曰夫子当路於齊」章（公孫丑上）
- 「公孫丑問曰夫子加齊之卿相」章（公孫丑上）
- 「沈同以其私問」章（公孫丑下）
- 「孟子致為臣而歸」章（公孫丑下）

予習しやすいプリントを準備する予定である。

漢文学Ⅰ(2)

[履修要件]

毎回予習をする余裕のある者。印刷された漢和辞典を用意する意思のある者。

[成績評価の方法・観点及び達成度]

平常点（出席状況および発表）と期末試験により評価する。

割合については、平常点を4割、期末試験を6割とする。

[教科書]

プリントを配布する。

[参考書等]

（参考書）

以下の漢和辞典のうち、一つを用意すること。

- ・『漢辞海』三省堂。
- ・『漢字源』学研教育出版。
- ・『新字源』角川学芸出版。

[授業外学習（予習・復習）等]

漢文を読むには漢語を知らなければならないから、この授業では漢語についてはできるだけ詳しく解説するつもりであるが、受講者がみずから辞書を引いて分かることまでは説明しない。

それゆえ予習段階で辞書を丹念に引いて、分かる部分と分からない部分とを明らかにしておくことを求める。

[その他（オフィスアワー等）]

オフィスアワー：月曜日の3時から4時まで。